

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	商工会補助事業	担当課	経済課
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間 年度～
	施策	商工業の活性化	種別 任意的事務
	基本事業	地域商業の充実	市民協働
予算科目コード	01-070102-03 単独	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
市内商工業者の経営改善普及事業の推進，地域総合振興事業，各種共済事業の普及推進のため支援を行う。	経営改善普及事業及び地域総合振興事業の推進を実施する商工会を補助金により支援する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
市内商工業者の育成と振興を図ることを目的として補助金を交付し，中小企業の発展と地域経済の活性化を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市内の店舗が増えて利便性が高まり，市内で買物する市民の増加を図る。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
商工業者の経営基盤の強化，充実に寄与した事業展開が図られており，地域の商工業の経営等の改善発展を図る地域総合経済団体への補助であり課題はない。	
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	商工業の発展を図る商工会に対する補助金事業であり，現状維持とする。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
補助金を交付するとともに、補助金の充当経費を明確にするため要綱を改正した。	補助金を交付した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
会員数（人）	779.00	854.00	869.00	860.00	865.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	会員及び商工業者の地域の経営基盤の強化・充実に寄与した事業展開を図っており、入会があるものの退会もあるため、会員数が微増した。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	商工会は、地域商工業の経営等の改善発展を図る地域総合経済団体であり、その活動に対する補助は公益性の高い物であるため継続していく。			

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500
正職員人工数（時間数）		67.00	80.00	17.00	0.00	0.00
正職員人件費		275	328	71	0	0
トータルコスト		7,775	7,828	7,571	7,500	7,500

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	アワーズもりや管理事業	担当課	都市計画課	
総合計画	政策	活力にあふれるまち	計画期間	平成21年度～
	施策	商工業の活性化	種別	任意的事務
	基本事業	地域商業の充実	市民協働	
予算科目コード	01-080401-07 単独	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
守谷駅東口商業街区において、多数の地権者が混在する中、無秩序に建物や空地などが散在することを防ぎ、魅力ある街並みの形成のため、官民共同型の複合施設（アワーズもりや）を運営することにより、守谷駅前に活気と賑わいの創出を図るため。	守谷駅東口商業街区を建物所有者の三菱UFJリースと賃貸借契約（平成21年7月～平成41年7月）を結び、商業施設管理者（大和情報サービス 17テナント）、医療施設賃貸者（JAMLモールマネージメント 6テナント）及び駐車場賃貸者（三井不動産リアルティ 219台）に転貸等を行い、商業施設、医療施設及び立体駐車場の管理を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
守谷駅東口商業街区において、賑わいの創出と更なる都市機能の充実・強化、利便性の向上を目指すため、適切な運営管理を実施することにより、守谷の顔となる地区の形成が図られる。	
（参考）基本事業の目指す姿	
市内の店舗が増えて利便性が高まり、市内で買物や食事をする市民の増加を目指す。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
現在3-5区画が空いておりリーシングを行い、内覧等を行っているが契約条件に差があり、契約には至っていない。	通年 リーシング 自転車駐輪場有料化整備 12月 三井不動産リアルティと締約締結 12月～1月 工事 1月～2月 利用開始
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
今後も引き続きPM事業者と協力の上、リーシングを行う。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	維持管理を行うためコスト維持は必要となる。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
アワーズもりや内最大の区画である1-6区画にユニタイムフィットネスを入居することができ収支の改善が図れた。	収支の改善を図るため、駐車場賃料の引上げを行うことができた。また、建物管理費の引下げを行うことができた。さらに、不正駐輪防止と収支の改善のために、駐輪場（自転車86台バイク4台）を新設し、有料化を行った。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
商業施設入居テナント数（件）	12.00	16.00	16.00	17.00	17.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	賃料、管理費等の見直しにより収支が改善した。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	空き区画に対し引き続きリーシングを進め、大規模修繕への対応を行う。				

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	125,079	125,397	124,295	124,666	124,852
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	124,617	119,595	124,295	124,666	124,852
	一般財源	462	5,802	0	0	0
正職員人工数（時間数）		220.00	502.00	193.00	0.00	0.00
正職員人件費		902	2,058	806	0	0
トータルコスト		125,981	127,455	125,101	124,666	124,852